

「足元からの共進化」 ご感想

- GUとしての共進化の学びについてのお話が深く心に響きました。
目の前の現実がどう変わろうと、それを受け止める私たちの在り方、捉え方の共進化が起きていく、というようなことをおっしゃっておられたかと思うのですが？
大きく変容していっているように感じる地球環境（人間社会、植物、動物、鉱物等）の中で、私たち人間が今までの在り方をどう変えてバランスをとって共に進化していくのか。大きなわたしとして行動していくことの大切さを感じました。
また、お話してくださった方々に感謝申し上げます。久しぶりでお会いするメンバーの方々や、初めての方など楽しい交流をさせていただきました。
- ラーさんのお話を聴かせて頂きながら内なる葛藤を一步一步紐解き思考を重ね、今の進化に繋げて来られたのだと思いました。またエゴのワーク・エゴのケアと言語化して頂き、とても良い気づきを頂きました。エコを目指しながら自身のエゴに蓋をしては本末転倒でした。自分のエゴシステムに気付きケアしながら一步ずつ進んで行き、エコシステムのわたしに進化させて行きます。
- 共進化というテーマの元で、GUへの理解が深まったように感じます。
- 障害をもちあわせた息子と娘は懸命に今を頑張っています。元気な息子たちはこれからのことを見案中です。主人はとてもポジティブで自分のやりたい事をやり抜いていきます。わたしは、自分探しをしていこうと思っています。物理的には離れていても根っこで繋がっていなければと思います。
- ラーさんの、教育学者として立場もありながらの素の心の内の葛藤をオープンハートで語り投げかけてくださったことで、わたし自身の内なる葛藤をことばにして表現する機会となり、個の課題はみんなの学びを共進化させていくきっかけにもなることを実感しました。第二部も対話を通じての交流が楽しかったです。
現在、伝統仏教の場での家族との暮らしの大転換もありながら、血のつながりを超えたプラネタリィな活動でつながる仲間たちがここにも各地にもいることのありがたさがウェルビーニングなのだなあと実感しました。
- 正に、共創の共進化そのものでした。さまざまなコトが起きている中、まさにタイムリーな内容だったと回顧しています。
外で起きているコトをどうとらえるかそれに対して自らをどのようにヘンセイしてゆくかを深く考えさせられました。
- みんなの発言から、意識の向かいで未来は変わる、ということを力強く感じました。Watashiを意識して、自然界の一員として、日々共進化して行きます。

